

# モニタリング結果報告書

施設名 : 県立塚山公園

指定管理者 : 公益財団法人神奈川県公園協会・塚山公園保存会

施設所管課(事務所名) : 神奈川県横須賀土木事務所

(平成23年度 上半期)

## 管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況(1~9の結果を踏まえ、判定してください)

B

- A : 提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。  
B : 提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。  
C : 提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。  
D : 提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

### 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月10日	6月13日	現地調査・月報などで概ね良好に業務が行われていることを確認した。
5月	6月10日	7月25日	現地調査・月報などで概ね良好に業務が行われていることを確認した。
6月	7月8日	8月12日	現地調査・月報などで概ね良好に業務が行われていることを確認した。
7月	8月10日	10月4日	現地調査・月報などで概ね良好に業務が行われていることを確認した。
8月	9月9日	10月28日	現地調査・月報などで概ね良好に業務が行われていることを確認した。
9月	10月7日	11月8日	現地調査・月報などで概ね良好に業務が行われていることを確認した。

### 2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

#### <提案内容の概要>

- ①横須賀市逸見行政センターとタイアップして、山野草愛好家の多い参加者とフラワーオリエンテーリングを行う。(5/27、6/3、6/10)
- ②地元町内会の納涼まつり会場で、公園のPRを兼ねてクラフト教室を行う。(8/20)

#### <実施状況>

- ①3日間の開催で延べ61人の参加者があり、自然豊かな公園で「森の遊び体験」と草花の「ビューポイント撮影」が行われ、今後の来園者増に寄与するものと考えられる。
- ②祭り会場の中で、チラシや写真等で公園を紹介すると共に、「クラフト教室」にも大勢の参加者(約70人)があり、親しまれる公園のPRが出来た。

**(継続用紙)**

**<提案内容の概要>**

- ①草刈り範囲の管理図を作成し、山野草等の生育状況及び時期にあった適正な緑地管理を進める。
- ②水飲み場をはじめとする施設の清潔な管理やトイレへの生花の実施。

**<実施状況>**

- ①植物管理においては、草刈り範囲の管理図を作成すると共に山野草等の生育状況を見ながら刈込時期を決定し、適正な緑地管理を進めている。
- ②園内清掃に関しては、水飲み場をはじめとする施設の清掃等を行い、清潔な公園管理を行っている。また、トイレには生花（園内の草花が主）を生けている。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額						
今期	13,900	13,900	0	0	13,900	0
前期	13,900	13,900			13,900	0
上(下)半期						
予算額	7,335	7,335	0	0	7,335	0
4月	1,301	1,301	0	0	1,202	99
5月	1,174	1,174	0	0	887	287
6月	1,333	1,333	0	0	1,029	304
7月	1,232	1,232	0	0	1,055	177
8月	1,069	1,069	0	0	924	145
9月	1,226	1,226	0	0	1,017	209
今年度						
半期計	7,335	7,335	0	0	6,114	1,221
前年度						
同期計	7,335	7,335			6,455	880

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。
- ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

①該当なし

②上半期の支出減は、震災の影響でイベントや観察会の中止等により、経費の支出を後半へ繰り延べたことによる。

③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。

2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	493千円	枯損木処理工（493千円）
下半期		
総額	493千円	

（今期に行った資本的な収入及び支出等の状況）

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
4月	12,050人	14,300人	△15.7%
5月	2,750人	2,995人	△8.2%
6月	2,260人	2,127人	6.3%
7月	2,048人	3,025人	△32.3%
8月	2,190人	1,210人	81.0%
9月	2,985人	1,380人	116.3%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計		24,283人	25,037人		△3.0%
今年度下半期計					

#### 利用状況に関する意見等

①今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。)

②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。  
 なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

<意見等>  
 ①②該当なし

※今期より早朝常連客20~30名/日を利用者数として算入するよう変更した。

#### 5 苦情・要望等の状況 受付件数(うち施設所管課受付分) ⇒該当なし

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	(0)	(0)	(0)	(0)	9 (0)	9 (0)
5月	(0)	(0)	(0)	(0)	5 (0)	5 (0)
6月	(0)	(0)	(0)	(0)	8 (0)	8 (0)
7月	(0)	(0)	(0)	(0)	5 (0)	5 (0)
8月	(0)	(0)	(0)	(0)	4 (0)	4 (0)
9月	(0)	(0)	(0)	(0)	2 (0)	2 (0)
合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (0)	33 (0)

## 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

（類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。）

分野	概要	対応状況
施設・設備	・ドックランや子供遊具等。	・土地の狭さと起伏により設置困難。
	・山野草を増やし、名札を付けてほしい。	・実施済み。さらに増やしていく。
職員対応		
事業内容		
その他		

## 7 事故や不祥事等の発生状況

（利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。）

⇒該当なし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

## 8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

## 9 上半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	園内の緑地管理図を作成したことにより、計画的な草刈りや山野草の保護が行われ、清潔な施設管理と併せて来園者に好評である。また、利用者促進事業においては、立地条件を生かした自然観察会とともに、関係機関や町内会との共催によるイベントが幅広い層の来園者増につながるものと考えられており、今後も継続していきたい。
施設所管課	例年4月は多くの花見客で公園利用者が集中する季節であるが、3月の東日本大震災の影響でさくら祭りや三浦按針祭などが中止になった事もあり、来園者の減少が目立った。しかし、夏から秋にかけて利用者数は回復した。指定管理者である塚山公園保存会会員による山野草の保護育成や、来園者への史跡・花のガイド実施、間伐材を使ったクラフト教室の開催や地元住民へ積極的な公園広報活動を実施している。また、トイレ清掃等も花を飾る等行き届いており、手作り広報・案内板も設置している。また、倒木・枝折れの危険のある樹木の調査や処理を計画的に実施している。